



彼杵小学校だより NO. 33
「強く 正しく 朗らかに」



〈ホームページ〉 <http://www.kyoui.higashisonogi.jp/sonogi-syo/>

平成 30 年 3 月 23 日
 東 彼 杵 町 立 彼 杵 小 学 校
 TEL 0957-46-0038
 (文責 校長 原 源 吾)

夢に向かって、大きく羽ばたけ！！

～第 71 回卒業証書授与式（3 月 16 日）～

3 月 16 日（金）は卒業証書授与式があり、40 名の 6 年生が巣立ってきました。卒業証書をもらう時の子どもたちは、緊張感の中にも笑顔が見られ、受け取った後も堂々とした態度でステージを降りる姿はとても凛々しく感じました。



私は、式辞で心に刻んでほしい言葉として、次の 2 つを話しました。（以下、式辞の抜粋です。）



「1 つ目は、「失敗を人のせいにはしないことが自分の成長につながる。」です。五十一歳の現役 J リーガー三浦知良選手は、「学ばないものは人のせいにする。自分に何が足りないか考えないから。学びつつある者は、自分のせいにする。自分に何が足りないか知っているから。学ぶことを知っている者は、誰のせいにもしない。常に学び続ける人でいたい。」と言っています。勉強やスポーツには、失敗はつきものですが、その失敗を人のせいにならず、何が自分には足りなかったのか謙虚に受け止め、失敗を成功に変えるための努力を続けることが成長につながる、ということです。また、先月行われた平昌オリンピックで、日本人のメダル第 1 号となった男子モーグルの原大智選手は、「努力は、我慢して、我慢して、我慢して報われるということが、今回本当に身にしみたので、皆さんも努力を続けてください。」と言っています。失敗から学び、失敗を乗り越えるために努力を続けていくことの大切さを忘れないでほしいと思います。

2 つ目は、「感謝の心を大切にすること」です。最後の全校集会で、当たり前前の生活が出来ることはとても幸せで、その当たり前前の生活をするために、家族や先生、友達、地域の方々など、たくさんの人たちが自分を支えているのだから感謝することが大切だというお話をしました。覚えていますか。自分が周囲の人たちに支えられて生きていることをいつも忘れずにいれば、自然と感謝の気持ちを周囲に示すことができると思います。（ここまで抜粋）

自分自身の成長のために努力を続けることの大切さと、常に周りに感謝する心を持つことを忘れず、これからの長い人生を力強く歩んでほしいと思います。

40 名の卒業生・保護者の皆様、卒業誠におめでとうございます。



学校評価(後期分)のお知らせ

学校評価(後期分：2 月実施)へのご協力ありがとうございました。遅くなりましたが、集計結果をお知らせします。
 (4 段階評価・・・4 点満点)

※裏面に続きます

学校	①	学校は、教育方針や教育内容を学校だよりなどでわかりやすく伝えている。	3.5	3.5
	②	学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に取り組んでいる。	3.4	
	③	学校は、命の大切さや思いやりの心を育てようとしている。	3.5	
先生	④	先生は、子どもをよく理解し、授業がわかりやすい。	3.4	3.5
	⑤	先生は、子どもや保護者の相談に誠意をもって応えてくれる。	3.5	
	⑥	先生は、子どもの間違った行動には、厳しく指導してくれる。	3.5	
	⑦	先生は、通信や連絡帳などで連絡をきちんとしている。	3.5	
子ども	⑧	子どもたちは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。	3.4	3.2
	⑨	子どもたちは、学校や地域でよく挨拶をしている。	3.2	
	⑩	子どもたちは、真剣に学習に取り組んでいる。	3.3	
	⑪	子どもたちは、社会的ルールやマナーが身についている。	3.1	
	⑫	子どもたちは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3.2	
教育環境	⑬	学校は、清掃が行き届き、いつもきれいである。	3.5	3.5
	⑭	教室や廊下の掲示物は、よく工夫されている。	3.5	
	⑮	学校は、安全に気を配り、環境が整っている。	3.5	
開かれた学校	⑯	学校は、保護者や地域の方が参観する機会を多く設けている。	3.5	3.4
	⑰	学校は、地域やPTAの行事に協力的である。	3.5	
	⑱	学校は、地域やPTAのために施設を積極的に開放している。	3.5	
	⑲	彼杵小学校が、コミュニティ・スクールであることを知っている。	3.4	
	⑳	学校は、コミュニティ・スクールのことについて、コミュニティだより等で分かりやすく伝えている。	3.1	

平均は前回と同じ3.4で、高い評価をしていただきました。項目別にみると、これもまた前回と同じ「学校」「先生」「教育環境」の3つが高くなっており、嬉しい気持ちとともに、来年度に向けた、更なる意欲づけとなりました。ありがとうございました。前回低かったコミュニティ・スクールに関する質問(⑱・⑳)についても、ずいぶんと数値があがったのはうれしい限りです。

さて、来年度に向けて、特にポイントとなるものは、「子ども」に関する項目であり、その中でも「あいさつ」「ルール・マナー」「楽しく分かりやすい授業」の3つが課題です。3つとも学校・家庭・地域の緊密な連携が必要な内容であり、まさにコミュニティ・スクールの趣旨を生かした取組が重要になります。学校運営協議会でしっかりと協議し取り組んでいきたいと思えます。

また、自由記述欄にもたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。『楽しく学校に通ってくれること』を親としては、これを1番に願っているのも、少し熱がでても「明日は絶対に行く！」と言う子どもの姿に、とても嬉しく思っています。」「先生は、よく連絡帳でのやりとりをして下さり、子どもの様子を学級通信等でこまめに教えていただき助かりました。」等の、うれしいご意見がありました。他には「不審者侵入への対策」「PTA関係の会合の昼開催に関すること」「学級・学年だよりの配布に関すること」等への質問・ご意見もありましたので、関係職員やPTA等と連携を図りながら、適宜改善を図っていききたいと思います。ご協力ありがとうございました。

平成29年度の全課程が修了。ご協力・ご支援ありがとうございました！

今日は平成29年度の修了式でした。あっという間の1年間だったように感じます。

毎日の学習を通して、また学校行事や係・委員会活動等を通して、子どもたちは着実に成長しました。一人一人の成長については、本日お渡しした通知表をお子さんと一緒にご覧になり、1年間の成長を確かめ合う日にしていただければ幸いです。
保護者の皆様、地域の皆様のたくさんのご協力・ご支援に感謝いたします。
ありがとうございました。

